

広報たまな特別号

笑顔 宅配便

たまなし

2026

TAMANA CITY HALL
産地直送

お届け先

玉名市民の皆様へ

ご依頼主

玉名市役所

品名: 令和7年度・令和8年度の取組と笑顔の詰め合わせ

P5-6 市民生活の安定

- ・安心子育て環境づくり
- ・みんなの生活を守る福祉のまちづくり
- ・みんな安心健康づくり

P7-8 まちづくりの充実

- ・魅力ある産業づくり
- ・オンリー玉名!のまちづくり
- ・機能的な都市基盤づくり

P9-11 行政運営の進化

- ・市民のための行財政運営
- ・地域内連携の強化
- ・広域連携の強化

電子版はこちら



P2-4

特集

今こんな事業に
力を入れています!

「まちなか未来図」
「熊本県新野球場の移転候補地に応募」
「九州看護福祉大学の公立化」

玉名の旬な情報を
まごころ込めて
お届けします

今こんな事業に 力を入れています!

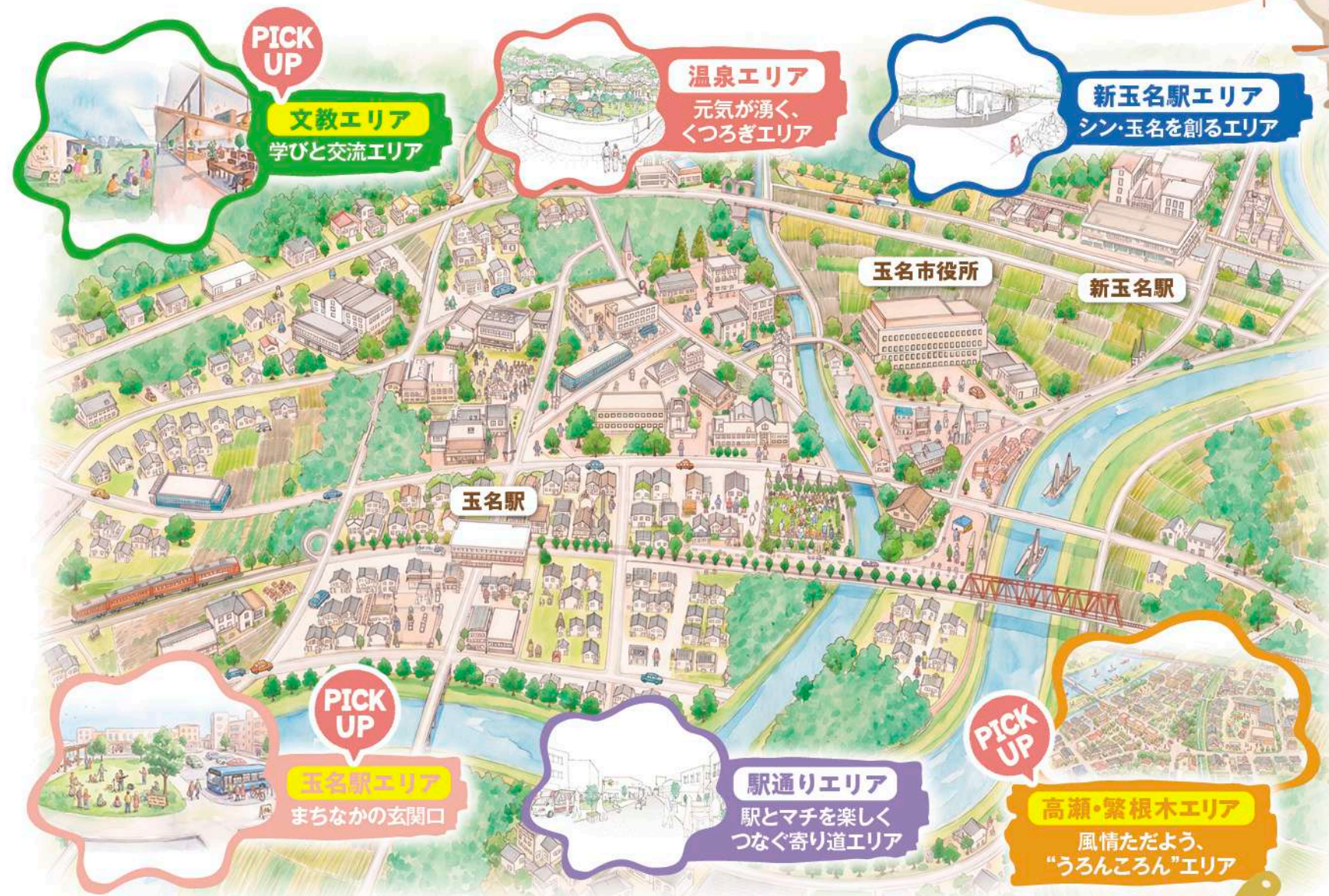
まちなか未来図

公共施設や公共交通、住宅や商業施設などの都市機能が集積された玉名市内の中心部を「まちなかエリア」と位置づけ、「まちなか」の活力と魅力を高めるための将来像を描いた「～玉名市まちなかランドデザイン～まちなか未来図」を公民連携で策定しました。この取組を進めていくことで、市全域の活性化につなげていきます。



まちなか未来図の概要

地域の特色やポテンシャルを生かすため、6つのエリア（玉名駅、駅通り、高瀬・繁根木、温泉、文教、新玉名駅）に分けてまちづくりを進めます。



取組内容の一部を紹介します

各エリアで賑わい創出のための取組を「アクションプログラム」に沿って計画的に進めていきます。その中でも特に市民の皆さんの関心が高い「旧庁舎跡地」「中央病院跡地」(公有地)の利活用の方針や玉名駅の周辺整備について紹介します。



中央病院跡地

—文教エリア—

図書館機能を核に、コミュニティスペースや屋外広場を有した「自分らしく過ごせる家、ともに活動できる基地」の整備を進めます！
(整備目標時期:令和12年度供用開始)



玉名駅周辺

—玉名駅エリア—

店舗・飲食店の
にぎわい

駅前広場での
イベント等の実施

歩きやすくバリアフリーな
駅・道路環境

玉名駅の再整備や玉名駅平嶋線（都市計画道路）の整備、パークアンドライド駐車場の拡充、駅周辺のバリアフリー化などによる乗換機能の充実を図り、「心地よく魅力的な玉名の玄関口」を目指します！（整備目標時期：計画作成中）

重要！

これらの方針は、中心となる行政機能を基礎として構想しており、実施段階までに、民間活力や市民のニーズを取り入れ、効果的に整備を進めていきます。

熊本県新野球場の 移転候補地に応募

熊本県が移転再整備を決定した県営新野球場の候補地募集に、九州新幹線「新玉名駅」の存在と抜群の交通アクセス性などに強みがある「新玉名駅周辺」への整備を提案しました。県営新野球場の誘致はスポーツの振興に留まらず、荒尾・玉名地域を中心とした県北地域の交流人口の飛躍的な拡大、それに伴う地域経済の活性化など多方面での効果が期待できます。



※建築イメージ

九州看護福祉大学の 公立化

令和9年4月の開学を目指し、九州看護福祉大学の公立化に取り組んでいます。公立化により、地元学生の進学や地域内就職の推進による医療・福祉人材の確保、地域課題の解決に向けた協力体制の構築など、より地域に密着した大学運営が期待されます。また、大学の運営には国から交付される交付税を財源とし、地域や学生にとって、より魅力ある大学づくりに取り組みます。



令和7年度・令和8年度の取組を紹介します

暮らしに安心を 市民生活の安定

子育て・福祉・健康の
3つの取り組みをご紹介します



安心子育て環境づくり

子ども医療費 窓口無償化を継続



働く パパ・ママを応援

0歳から高校3年生相当年齢までの子どもを対象に、医療費の保険診療に係る一部負担金を助成しています。この取り組みを継続することで、子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを進めます。



小中学校の 給食費無償化



経済面で子育てを支援

全国一律で4月から実施されている小学校の給食費無償化のタイミングと併せて、市独自で中学校の給食費も無償化しました。国が定める基準額を超える費用も市が負担することで、給食の質や量を保ちつつ、小中学校の給食費の完全無償化を行っています。



いただきます！

小中学校の良質な教育環境の確保



安全・快適に楽しい学校生活を

安心・安全で良質な教育環境の確保のため、岱明中学校では昨年の新校舎に続きグラウンド整備が完了しました。天水中学校区では、玉水小学校と小天小学校を統合した「天水小学校」を令和9年4月に開校できるよう整備を進めています。また、築山小学校は、老朽化した体育館やプール等の建て替え、さらには将来の校舎建て替えを含む施設全体の配置を示した、施設整備全体配置構想を策定しました。今後、策定した複数案の全体配置構想の中から、候補を選定し、事業展開を推進していきます。



天水小学校 外観

みんなの 生活を守る 福祉の まちづくり

乗合タクシーをより便利に

住み慣れた地域でいつまでも

市内4つの地域で乗合タクシー（しおかぜ、いちご、いだてん、おれんじ）を運行しています。買い物や通院、通勤、通学などで幅広い年齢層に利用されており、これからも地域の足の確保に努めます。4月から、一般タクシーやバスとの乗り継ぎをしやすいように、乗継券の対象を拡大しました。また、若年層の利用を促進するため、LINEでの予約や高校生以下の運賃を半額にするなど、利便性の向上に努めています。



みんな安心健康づくり

健康ポイント事業



日頃からの健康管理を

熊本連携中枢都市圏（連携中枢都市：熊本市）では、市民の皆さんがウォーキングや健康診断の受診、健康づくりに関するイベントに参加することでポイントが付与される熊本健康アプリ「もっと健康！げんき！アップくまもと」を運用しています。楽しみながら継続的に健康管理ができ、協力店でサービスを受けたり貯まったポイントで豪華商品が当たる抽選会に応募できます。

熊本健康アプリ
もっと健康！
げんき！アップ
くまもと



500pt以上で
景品に応募！



がん患者QOL向上事業



「いざ」となっても安心

アピアランス（外見）の変化が生じたがん患者の社会参加を応援し療養生活がより良いものになるよう、ウィッグや乳房補整具などの購入費用の一部を助成しています。また、介護サービスの支援がない若年がん患者（18歳から40歳未満）に対し、自宅で安心して療養生活を過ごすための在宅介護サービスの利用料金の一部を助成します。



いだてん・いちごマラソン開催！



楽しみながら健康づくり

令和8年2月、「玉名いだてんマラソン2026」と「第46回横島いちごマラソン大会」を同日開催し、定員の5,050名を大幅に超える6,270人がエントリーしました。参加いただいたランナーの方々ははじめ、ボランティアやコース近隣住民の皆さまのご協力により、全国約1,600のマラソン大会の中から「全国ランニング大会100撰」に初選出されました。



金栗四三マラニック、スイーツマラニック



楽しみながら健康づくり

金栗四三ゆかりのスポットを巡る金栗四三マラニック（マラソン×ピクニックの造語）と、市内のスイーツ＆ドリンクを楽しみながら観光スポットを巡るスイーツマラニックを開催しました。運動やスイーツ、観光を楽しみながらゴールを目指すこの企画は、参加者からの評判が高く、特にスイーツマラニックは定員（令和7年度①400名、②250名、令和8年度400名）の募集がすぐに満員になる人気ぶりでした。



まちづくりの充実

玉名でつくる持続可能な地域社会
についてご紹介します

魅力ある産業づくり

玉名の逸品



「うまい！」玉名産を全国へ

玉名市が誇る農水産物や加工品を「玉名の逸品」として集約し、市内外へ広くPRすることで地域産業の活性化を図ります。令和7年度は、官民連携の研修会や商談会を実施し、「玉名の逸品」の更なる磨き上げや販路拡大に取り組みしました。

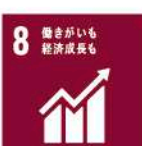


玉名の恵みと
想いが詰まった
自信作！

空き地、空き店舗活用で 商店街を活性化

「賑わう！」商工業のまち玉名へ

魅力ある商店街づくりの推進のため、事業者が参入しやすくなるよう「商店街空き地空き店舗対策事業補助金（店舗開設事業）」の制度見直しを行いました。令和7年度は2件の申請があり、補助金を活用した新店舗がオープンしました。



産業団地の現状

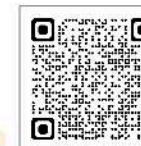


「新たな力」で活力を創出

令和5年度に分譲を開始した三ツ川産業団地は、現在9区画中7区画について分譲予約をいただいています。官民連携で進めるこの産業団地は、玉名市の新たな活力となることが期待されます。また、新たな産業団地を整備するため、適地の調査、選定を進めています。



企業の進出・増設

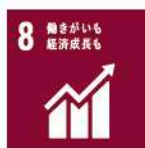


「新たな力」で活力を創出

令和7年度以降、新たに5件の企業進出や増設に関する協定を締結し、200名を超える新規雇用が見込まれています。JASM（TSMCの子会社）の第2工場の工事も進んでおり、熊本県への企業進出も再度増加することが期待されているため、玉名市も積極的に企業誘致に取り組んでいます。



オンリー玉名!のまちづくり

玉名温泉×eスポーツ=
e-Spa TAMANA

新たな可能性で賑わい創出

玉名温泉とeスポーツを組み合わせたイベント「e-Spa TAMANA」を令和8年1月に開催しました。4回目の開催となる今回は、人気タイトルの「FORTNITE」の勝ち抜き戦や、新たに「e-GUNバトル」を導入し、白熱した対戦が繰り広げられました。プレー後は玉名温泉で疲れを癒すなど、多くの方が楽しめるイベントとなりました。



桃田プールの新たな活用



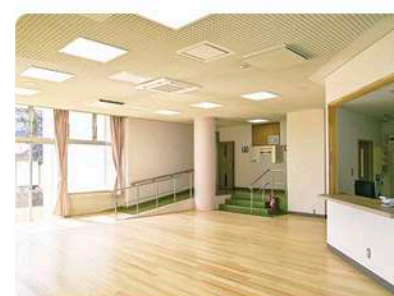
音楽の都、スポーツの里へ

運営を休止している桃田プールでは、パルクールやスケートボード、BMXなど、今後の利活用に向けたトライアル事業を行っています。既存施設を活用した新たなスポーツエリアの創出を図るよう、取り組みを継続していきます。

鍋松原海岸しおまち
パークの活性化

恵まれた地理的条件でまちづくり

鍋松原海岸しおまちパーク一帯の活性化の一環として、4月に「潮湯」がリニューアルオープンし、施設が利用しやすくなりました。現在、旧「磯の里」のリノベーションを行っており、令和9年4月に新たな施設としてオープン予定です。



機能的な都市基盤づくり

新玉名駅周辺の状況

大きな可能性を秘めた
新玉名駅周辺の開発

民間事業者によるアパートや住宅分譲地の開発に加え、駅北側にビジネスホテルの進出が決定し、令和9年春頃の開業に向け工事が進んでいます。今後も住宅、商業施設などの誘導や、熊本県で移転再整備が予定されている新野球場の誘致などの取り組みを行い、県北の玄関口にふさわしいまちづくりを進めていきます。

河川防災
ステーションの状況

災害に強い都市へ

令和9年度に供用開始予定の元玉名地区河川防災ステーションは、国土交通省により令和7年度までに盛土工事の約8割が完了し、令和8年度には水防時に使用する備蓄資材（土砂、コンクリートブロック等）やヘリポートの整備と合わせて、市が水防センターの建設を行います。水害時には活動拠点の場として、また、平常時に市民の皆さんが利用できる多目的広場として整備を進めています。



サッカーや
ラグビーなどができる
広場にも



行政運営の進化

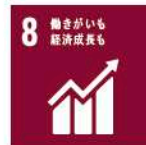
将来にわたって安定した
行政サービスをみなさまに届けます

市民のための行財政運営

証明書自動交付機
利用で窓口より
手数料がお得に

市民の期待に応える市役所へ

住民票の写しや印鑑登録証明書などの各種証明書の発行は、コンビニなどで利用できる証明書自動交付機が便利です。さらに利用者の利便性の向上や窓口の混雑緩和を図るため、自動交付機の手数料を減額しています。窓口交付より100円～150円お得です。

窓口業務の効率化
(フロントヤード改革)

市民の期待に応える市役所へ

各種証明書の交付申請や転入・転出・出生・おくやみなどの各種手続きに関して、利用者視点に立った「書かない・待たない・回らない」窓口の実現に向けた取り組みを進めています。申請書への記載を極力減らし、手続きを円滑にすることで住民サービスの向上を図るとともに、窓口業務の効率化を図ります。

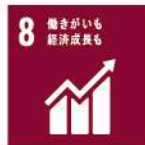
忙しい方にオススメ!
市税等のコンビニ納付・
スマホアプリ決済

市民の期待に応える市役所へ

市税や水道料金などの公共料金がコンビニやスマホアプリで納付できます。導入以降、多くの方にご利用いただいています。ぜひご活用ください。



ふるさと納税



未来を見据えた行財政運営

毎年、多くの方からご寄附を頂いています。魅力ある様々なふるさと納税の返礼品の効果もあり、令和7年度の寄附総額は過去最高となる1,124,095,080円に達しました。「ふるさと玉名」を応援していただくご厚意に感謝し、「人と自然が輝き、やさしさと笑顔にあふれるまち玉名」の実現のため、大切に使用させていただきます。



スマホが市役所に (市公式LINE)



正確な情報をタイムリーに発信

市公式LINEには各種予約・申込みや行政手続きの電子申請、税・公共料金などの口座振替日やごみ収集日のお知らせなど、暮らしに役立つ機能が満載。令和7年度には特定健診やがん検診の申し込み機能など20種類を追加しました。今後も機能拡充を進め、より身近で便利な「持ち運べる市役所」を目指します。

暮らしに役立つ機能が満載！



ごみ収集日
のお知らせ



検診の
お知らせ



口座振替日
のお知らせ など

包括連携協定、 連携協定



官民の共創・協働によるまちづくり

令和7年度以降、新たに株式会社熊本銀行、株式会社タイミーと包括連携協定を締結しました。また、玉名工業高校や玉名商工会議所、玉名市商工会、各銀行等と連携協定を締結し、地域経済の持続及び活性化を図ります。



タイミー スキマバイト情報 	熊本銀行 金融支援・相談 	玉名工業高校との連携 若手人材育成・連携 	事業承継 企業の未来を繋ぐ
----------------------	---------------------	-----------------------------	----------------------

学生・若者の想いをカタチに！ ～玉名未来づくり研究所、玉名未来トーク～



高校・大学の特性・ 専門性を行政運営に反映

今年で7年目を迎える「玉名未来づくり研究所」では、市内の若者（高校生～29歳）が「玉名の魅力的なまちづくり」について研究しています。令和7年度は、17名の高校生と大学生が3グループに分かれて、それぞれ「祭りであちをPRしよう」をテーマに市内の3つの祭りにスポットを当て、祭りのPR動画を作成しました。

また、12月には、市内の高校や大学の学生が、総合的な探求の時間や研究などについて発表する「玉名未来トーク」を開催しました。参加した学生は、他校の様々な活動や研究に刺激を受けていました。



地域内連携の強化

地域活性化起業人



官民の共創・協働によるまちづくり



企業派遣型 派遣元:日本航空株式会社
矢野 恵麻さん

令和7年度から3年間、前任の井上さんと連携しながら、取り組みの継続、強化を図るとともに、グランドスタッフを持つ航空業界のネットワークを活用し、玉名市の魅力発信に取り組む。

副業型 岡田 亮介さん

令和8年4月から、玉名市まちなか未来プロジェクトにおいて、まちなかプラットフォームの運営支援と基盤強化を行う。また、行政・地域の団体・事業者が連携できるよう、調整役を担う。

地域活性化起業人制度

大都市圏に所在する企業との協定に基づいて派遣された社員が、専門的なノウハウや知見を活かして地域課題の解決に取り組んでもらうことで、地域活性化を図るための制度です。



広域連携の強化

金栗四三ゆかりの 自治体との交流



様々な自治体と繋がる

「日本マラソンの父」金栗四三ゆかりの自治体（東京都文京区、神奈川県箱根町、和木町）がイベントの相互参加や連携を図り、活発な交流を行っています。令和7年度は、文京博覧会や箱根駅伝、和木町町制施行20周年記念式典、玉名市合併20周年記念式典などに相互に参加、出展し親交を深めました。



排水 ポンプ車の 導入

令和7年度導入済



さかいがわ 境川の改修

令和7・8年度～堆積土砂の撤去、
河道バイパス整備、河道拡幅工事
令和8年度～南大門橋上流部
工事に係る詳細設計



災害に強い まちづくり

近年、大雨等の災害の頻発・激甚化の傾向が強くなっています。令和2年、7年と熊本県内では広い範囲で豪雨災害に見舞われ、特に令和7年8月の大雨では、玉名市内各所で甚大な水害が発生し、多くの方が被災されました。被災からの復旧・復興に注力しつつ、今後の大雨による被害を最小限に抑えるため「災害に強いまちづくり」に取り組んでいます。



うけめん 受免 排水機場 周辺の改善

令和7年度：樋門堆積土砂の撤去
令和8年度～唐人川
下流突堤撤去



みょうじん 明神 排水機場の 復旧

令和7年度：仮設ポンプ設置
令和8年度：復旧工事



ご意見をお待ち
しています

市政や広報たまな特別号に関するご意見、ご質問を受け付けています。
ご意見等ございましたら、以下のメールアドレスへメールをいただくか、封書で秘書課宛にお送りください。
いただいたご意見等につきましては、市ホームページ上での回答も検討しています。
※すべてのご意見に回答するものではありません。